新京日日新聞
夕刊
一月二日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓五拾錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用 營業局專用
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

全支に黎明近し！

汪精衛の聲明で蔣政權首腦驚愕

改組派の動きいよいよ活潑

【香港國通】重慶來電によれば、汪精衛の聲明は即時蔣介石の香港駐在代表陳其尤の手によつて重慶に速達された、國民政府當局は明らかにこのことあるを察知してゐた模樣であるが、たゞその內容の極めて大膽且つ積極的なのには何れも驚愕し、首腦部は寄々對策を協議中だが、一般抗戰主流派は汪精衛に對して斷乎たる手段に出んことを主張してゐる、なほ該聲明の積極性から見て汪精衛は當然和平解決の實際運動に乘出すものと一般に見られてをり、武漢、廣東陷落以來停戰氣分濃厚な資產階級、インテリー層の反戰和平の積極的動きはもとより連戰連敗のため士氣沮喪し且つ軍費不渡りのため苦境に沈淪する傍系部隊や雜軍の一大動搖は免れない形勢で、この點蔣政權當局は深く憂慮してゐる

【香港國通】當地各支那紙の報道によれば、問題の人汪精衛は卅日夜秘書曾仲鳴ほか近親者兩三名を帶同して、極秘裡に佛印方面より香港に到着、九龍の某氏邸に入つたと言はれる、目下香港には、陳璧君夫人及び陳公博、顧孟餘、褚民誼等の改組派要人が雲集して今後の對策考究中で、卅日夜の聲明を契機に日支問題解決のため如何なる行動に出るか極めて注目されてゐる

汪の建議は國民の聲

＝香港の南華日報社說＝

【香港國通】當地の汪精衛派機關紙南華日報は卅一日の社說に「汪精衛の重要建議」と題し次の如く述べてゐる

□

卅日汪精衛は中央に電報し國家の大權に關し建議するところあつた、汪精衛の國家民族を愛護する苦心は國民一般の明白に認識してゐるところである、汪精衛は總理を輔佐し革命を領導すること數十年、國民黨において歷史的地位にあり、中國と世界全般の局勢に通じなかつたことはない、今玆に國家民族の極めて困難なる秋に際して克くこれを察し、中央に對し考慮を求めた

今や國家危急存亡の秋である別人のいふところに顧慮せず汪精衛は敢然として國難に當つたのである、汪精衛の今回の建議は完全に本年四月の臨時全國代表大會の宣言に從つたもので、抗戰の原因及び歷年の中央の一貫した外交方針を述べてゐる、故に今次の建議は既定の國策に基いて大會の宣言を貫徹せんとしたものであり大會の宣言が國民一般の支持を得た以上今回の建議もまた全國の同志、全國の民衆の眞理と知つて爲せるものだと信ずる、歷史上和を媾じない戰は双方の一方が必ず滅亡しなければならない、かの三十年戰でも、百年戰爭でも結局和を媾したのである、いま日本が亡びるか中國が滅亡するが二者共に不可能であるしからば終局に和平となるべきは當然である、しかして抗戰の目的は國家民族の生存獨立を求めるにあり、中國の主權及び行政の獨立完成を尊重し日支平等の原則に立ち經濟提携の實現を圖る事に關しては、中國人として原則的に贊成しなければならない、けだし汪精衛の言は國民みな云はんと欲した所で、心中云はんと欲して敢て爲し得ざりしものを汪精衛が敢然と吐露せるもので、實に汪精衛は國家の生命、民族の前途を深憂して今次の建議をなせるものと云ふ可く、吾々はこの趣旨を理解し、その建議の貫徹に努めねばならない

汪聲明と臨時政府側見解

【北京國通】汪精衛の重大聲明に對し臨時政府當局は未だ公式意見の發表を差控へてゐるが同聲明が東亞全局の動向に對する新たなる認識の下に極めて率直に日支の和平回復を建議してゐることには滿腔の同意を表してゐる、即ち臨時政府としては赤色勢力との結合による焦土抗戰が中國民衆を塗炭の困苦に陷れ國家の存亡を危機に導く以外の何ものをも招來せざることをつとに確信し來つた所で一般北支民衆もまた一日も早く平和と全面融合の回復を冀求してやまざることは最近の反共救國大會等に現はれた和平要望の熱烈なる機運によつても明かに立證されたところである、然るに今回國民黨政府側の陣營に於て、而も國民黨第一の元老とも云ふべき汪精衛からかゝる建議が通電せられたと云ふことは、それが單に汪精衛一人の意向ではなく表面對外强硬を口にせざるを得ない國民黨部內にもその實無意義なる抗戰の繼續にうみ和平を要望する機運が日に增し濃厚化しつゝある實狀を暴露したものであつて、この點他の云はんとして云ひ得ざるものをさすがに卓越せる實際政治家である汪精衛が敢然提議したことに對しては敬意を拂ふに吝かならずとしてゐる、然して同聲明の齎す今後の影響に關してはこの建言を蔣介石が果して如何やうにとりあげるかにかゝつてゐる、蔣が率直にこれを受け容れるならば不幸な今次戰局の終熄もほゞ遠からざることゝなるが、萬一蔣介石が未だ迷夢さめやらずあくまで抗戰を繼續せんと欲しても既に國府側にある意味に於ける內部崩壞が露呈されたと同然であつて、從來のやうな强がりをいつまでも繼續し得るかは極めて疑問であると見做してゐる、何れにしても臨時政府としては友邦帝國との協力により東亞新秩序建設の既定方針に邁進するのみでこの見地において汪精衛聲明の根本精神に對して共鳴を感じてゐる

關東軍司令部の拜賀式と互禮會

汪精衛の聲明

米國朝野で重大關心

【ニューヨーク國通】汪精衛の聲明は卅日逸早くニューヨークに傳へられ同日のニューヨーク各新聞夕刊は一面に汪精衛の聲明を載せ多大の興味を惹いてゐる、尤も消息通はこの汪精衛の和平聲明が果して蔣介石と事前に諒解あつての上で發せられたものか、或は汪の單獨行爲であるかの點に疑問をかけ早急に批判を下すことを避けてゐる

汪聲明と支那紙

申報

【上海卅一日發國通】汪精衛の和平聲明は各方面に多大の衝動を與へてゐるが卅一日の申報はその社說において左の如く論じてゐる

□

香港電報の傳へたる所によれば汪は中央に對し日本軍の撤兵を條件に和平建議をなしたといふが、彼の主張するところは中國の抗戰建國の國策に違反し、交戰時期中における中國全軍民の意思に叛逆するものと斷ぜざるを得ない、汪精衛は夙に天資卓越しよく儕輩に訊く人であつたが、今や一意單獨行動に出で自らを國家民族と斷絕せんとしてゐる、甚だ心痛すべきことである、汪今回の擧は黨議、參政會、國防最高會議等の同意を徵せず、合法機關の外において自己を主張し、途に自ら民族陣營の規律を破壞したものであつて、その言ふ所を分析すれば日本軍の中國々境への即時撤退云々は傾聽すべきかの如くみえるが、かゝる要求は既に盧溝橋事件勃發の當初中國政府の提出したる要求である、今に至つて日本が果してよく撤兵し和平が直ちに實現するか否かは三尺の童兒と雖も亦よく熟知してゐる所であらう

大公報

【香港卅一日發國通】汪精衛の和平に關する重要建議は各方面に多大の反響を呼び卅一日の香港支那各紙は何れもこれに關する社說ならびに記事を揭載してゐるが、蔣介石の機關紙大公報は僅かに二段の記事を揭げてゐるのみで何等論評を加へてゐないのは注目されてゐる

大公報の記事內容は次の如し

汪精衛が重慶を離れてより各方面に謠言が盛んに飛んでゐたが、卅日汪の重要建議が印刷配布されるに至つた、この建議の形式は汪精衛より蔣介石に宛てた電報で內容は日本との媾和を建議したものである、近衛首相の最近の聲明に關しては去る廿六日の蔣介石演說の解釋と全く背反してゐる、且つ汪精衛の文中には近衛首相の聲明に使用されてゐる字句をそのまゝ使用してゐる、かゝる種類の問題は中央が審議決定以前に公開發表すべきものでない、況んや事軍機の大計に關する問題であるので本紙は中央の許可を得てから汪精衛の建議全部を揭載することにする

山崎電業副社長

山崎電業副社長は一日「あじあ」で赴連したが、星ヶ浦ヤマトホテルで靜養後六日「あじあ」で歸京の豫定

□

岸產業部次長は一日「あじあ」で赴連、五日頃歸京の豫定

山西敵軍據點 大寧、吉縣占領

＝北支軍司令部發表＝

【北京國通】卅一日午後四時軍司令部發表＝わが○○部隊は臨汾西方山地に蟠居せる閻錫山麾下の山西軍根據地を覆滅すべく嚴寒の山西省山地に向ひ惡路を冒して廿五日拂曉前進行動を開始せり

臨汾方面より西進せる部隊は臨汾、蒲縣、大寧道及びその以南の地區に於て隨所に敵を擊滅しつゝ廿七日夜蒲縣を占領し、續いて廿九日午前十時卅分要衝大寧を占領せり、又一方河津方面より北上せる部隊は河津西北方禁金山周邊の山地帶に於て陝西省第廿七路軍、山西教導總第二師、新編八師等の約五千に對し潰滅的打擊を與へ、これを黃河以西へ潰走せしめたのち更に一路猛擊を續けて卅一日午前十一時廿分山西軍根據地吉縣へ突入これを占領せり

吉縣々城占領

【臨汾國通】わが山西々部肅淸北進部隊は、卅一日午前十一時廿分山西軍の根據地たる臨汾西方八十キロの吉縣へ突入、これを占領した

桂林を大空襲

【上海國通】艦隊報道部十二月卅一日午後四時發表 さきに柳州攻擊に多大の戰果を收めたる海軍航空部隊は去る廿九日桂林を空襲し同地重要軍事施設の大部を爆破粉碎し、北部及び西部の數ケ所より大火災を起さしめたり、市街周邊の敵高角砲陣地よりの反擊極めて峻烈なりしも我方損害なく全機無事基地に歸着せり

王竹林氏

兇彈に殪る

【天津國通】天津特別市商會々長日華經濟聯盟支那側會長たる王竹林氏（六二）は去る廿八日午後九時半佛租界料亭豐澤園における河北官銀局の招宴より歸途、自動車に乘らんとした刹那、突如拳銃を持つた兇漢のため狙擊され、左大腿部および左胸部に各一發、さらに鼻孔から後頭部への貫通銃創を受けて即死し、遺骸は直ちに英租界ウエリントン路寧靜里二號の自宅に搬入された、フランス工部局では犯人嚴探中であるが未だ逮捕に至らない、王竹林氏は事變勃發以來身命を賭して日本側に協力すると同時に最近は老軀を提げて日支經濟提携に奔走し且つ支那人間にも信望を集めてゐたもので今回の兇變は各方面から非常に惜まれてゐる

田代總領事抗議

【天津卅一日發國通】王竹林氏の非業の最後に對しわが田代總領事は廿九日午前十時佛總領事を訪問、次の如き抗議を提出し佛當局の無責任な態度を難詰した

一、速かなる犯人の逮捕

一、今回の事件が佛租界內に於て行はれたことは當局としての威信に關すること故徹底的に抗日分子を取締ること

一、今後の抗日共產分子取締り具體的辦法を講ずること

これに對し佛總領事は王氏の死に對し深甚なる遺憾の意を表すると共に可及的に犯人逮捕に努力することゝ抗日共產分子の積極的取締りを講ずる旨答へた

人事往來

▲中根彌之助氏（官吏）二日東京國都ホテル ▲發知公氏（同）同 ▲高木疆一氏（同）同 ▲磯部萬壽氏（哈市公署）同 ▲和崎儀八氏（會社員）中央ホテル ▲山口泰二氏（同）同 ▲川崎清度氏（木材商）同 ▲米原隆志氏（工建業）同 ▲藤原保氏（同）同

その日く

□ 戰線休日無し、銃後のお正月の緊張振りもまさに當然のこと

□ 汪精衛は爆彈的聲明を投じた、その新方途に同憂同行者如何

□ 曾つては蔣などより重きをなした人物だ、青年の味方を持つた人物だ

□ フランスなどよりもその行くべき地は他にあるのではないか

□ 兎も、毛皮が軍用になるのだから堂々と存在權を主張出來る

勤民殿に御親臨

皇帝、朝賀を受けさせらる

國運隆々彌榮える建國第八年目の元旦を御迎へ遊ばされた皇帝陛下にはこの朝若水に御淨身遊ばされたのち內庭に御出ましになり、天神地祇を御遙拜の上、帝國の隆昌、友邦日本皇室の御安泰、特に東亞の安定と國軍、皇軍の武運長久を御祈念あらせられ、午前十時四十分には陸軍正裝に威儀を正されて勤民殿に親臨午前午後にかけて植田關東軍司令官大使始め內外臣僚の朝賀を受けさせられた、なほ歲旦に關する其の他の御儀並に御視宴等は時節柄一切御取止め遊ばされた御由である

初詣で

興亞の戰捷に輝く昭和十四年元旦、國都三十五萬市民の初詣では曉闇まだ覺めざる中より新京神社の神域を賑はし國家隆昌、武運長久、一家安泰を祈願して新玉の歲を壽いだ

新年互禮會盛大に擧行

お芽出度うの交換

日滿の官民千餘名を一堂に　春、戰捷の感激新た

事變下第三年、誇りある戰ひに誇りある勝利を得て、こゝに新東亞建設てふ大理想に向ふその第一歩を踏み出す平和と希望に輝く昭和十四年元旦は燦爛たる陽光に惠まれて訪れた、正に戰捷の春ではある、意義深きこの日を壽ぐ國都の官民合同新年互禮會は協和會首都本部主催の下に午後零時半から記念公會堂に於て植田關東軍司令官張國務總理大臣をはじめ日滿顯官名士約千餘名參集の上盛大に擧行された、大塚淳氏指揮新京音樂協會の吹奏する愛國行進曲の勇壯なるリズムにつれて參列者は續々と入場、會場は早くも感激的雰圍氣に包まれて行く、一同喜悅を滿顏に一杯の微笑をたゝへたいと晴れやかな植田軍司令官は滿場嵐の如き拍手に迎へられて着席の後定刻開會を宣し、先づ式場正面に揭げられた日滿兩國旗に最敬禮、音樂協會の吹奏裡に日滿兩國歌を齊唱、次いで于協和會首都本部長（滿語）松本首都本部事務長（日語）の式辭あつて後閉宴冷酒とスルメに乾盃「お芽出度う」を交換し終つて植田軍司令官の發聲で「大日本帝國萬歲」張國務總理の發聲で「大滿洲帝國萬歲」を強く高らかに三唱同一時閉會したが、參列者は暫し去りやらず會場は擴然たる感激的情景を展開し感銘も又新らたに意義深き互禮會を終了した

關東軍の拜賀式

滿洲の護り關東軍では事變下第三年の新春を緊張裡に迎へ一日午前九時より司令部內廣場に於いて拜賀式を擧行、植田軍司令官、磯谷參謀長、矢野參謀副長、小林高級副官以下全職員のもとに君が代合唱あつて後式を閉ぢたが本年は特に第一線將兵と同樣に[illegible]より隔日勤務として萬一に備へてゐる

國務院拜賀式

友邦日本の興亞聖戰の持久方面としての重責を擔ふ滿洲國政府は日本政府と共に茲に興亞建設の意義深き新春を迎へた、この日國務院關係各部の全職員は午前九時より院內大講堂に參集し新年拜賀式を擧行したが、式は先づ日滿兩國歌合唱、御容奉拜について張國務總理大臣の新春祝賀の挨拶及び星野總務長官の訓示があり、終つて全員食堂において冷酒の乾杯をなし日滿兩帝國萬歲を三唱し同九時三十分式を終つた

初荷の賑はひ

新年に罪の決算

新しき年を迎へて昨年の罪の決算、日本橋通八三某洋行勤務鳥取縣八頭郡散岐村水根生れ外中律三（二六）は關大專門部卒業後大連本店を經て昨年より同店に勤務、藥品部に配屬され市內各藥店との取引に當つてゐたが、六月頃より若氣の過ちでネオン街に足を踏入れ、薄給では遊興代でも出ず遂に取引先の集金を橫領した額が積り積つて約二千圓大晦日も迫つて來たので發覺を恐れて昨年末逃走市內を徘徊してゐたが新しき年を迎へて人々の祝ふ街を一人罪を悔いながら二日朝日本橋通を通行中を中央通署員が逮捕した

伊知地中將母堂　海軍將兵を激勵

【東京國通】日本海々戰當時わが旗艦三笠艦長として勇名を馳せた伊知地彥次郎中將の母堂こと女（麻布區材木町廿二）は、來春目出度く百二歲の長壽を迎へるが、卅日午後三時令孫に當る大津海運株式會社常務の伊知地虎彥氏を海軍省に代理として出向かせ

うつり變りいともはげしき世に出でゝこの大御心にあふそかし

の一首に丁度自分の年齡に因んで金百二圓也を添へて差出し酷暑と寒風とに鬪ひつゝ祖國の護りに勵むわが海軍將士を慰問されたいと申出でた

尋ね犬

滿洲軍用犬協會新京支部會員土屋氏愛犬アルマ（牝生後四ヶ月）は一日午後三時より六時の間に中銀俱樂部附近で行方不明になつた同犬の特徵は背黑、胸に少量の白毛あり耳は半立、發見者は滿洲軍犬協會新京支部（電二一三〇六〇）へ通知次第薄謝を呈すと

別府市の大火

【別府國通】卅一日午前一時五十分頃別府市の大通り楠町一丁目船越寫眞館裏より發火見る見るうちに延燒、船越寫眞館別府檢番等大建築物合計九戶を全燒し同四時鎭火した損害は五十萬圓以上に上る見込み、原因は取調中

熟睡中の三名を手斧で滅多斬り

血の元旦　滿人街の慘劇

元旦の曉を鮮血に染めた滿人街の三人殺し慘殺事件があつた、元旦午後四時半頃市內二道河子伊通河畔エムラス酒造工業株式會社工場內夜番小屋において番人山東省生れ市內錦家窩街第七號居住、劉玉林（四一）劉の長男劉明均（二六）及び劉の友人で十日前野菜賣に來京止宿の奉天省開原縣農業王德勝（三一）の三名が何者かに慘殺されてゐるを折柄訪問した劉の親類に當る劉文君（一七）劉運富の兩名が發見直ちに所轄和順警察署に屆出た、同署では早速首都警察司法科に連絡、中島司法科長以下係員は現場に驅けつけ檢證したが、結果兇行は三十一日より元旦にかけた眞夜中で被害者は溫突の六疊一間に枕を並べて熟睡中を手斧を以て頸部を滅多斬りにされいづれも即死、室內は鮮血に酸鼻を極めた情景を描き出してゐた

兇器手斧はその場に遺棄されてあり、時計は慘劇も知らぬげに時を刻み他に物取された何ものもなく怨恨による殺害と見られるに至つた、搜查陣は時を移さず犯人追及に果敢に活躍、被害者の平素の素行關係、友交關係について嚴重つぶし調査の結果その夜有力なる嫌疑者三名を逮捕目下嚴重取調中であるが、事件は早くも解決されたものゝ如く容疑者の取調べに主力を注がれ、その全貌が明らかにされるのも時間の問題と見られてゐる

滿航ユンカース　元旦初就航

大連、佳木斯線にデヴュー

豫てより準備を進めてゐた滿洲航空會社自慢の大陸の龍宮ユンカース八六型は一月一日を期し大連、佳木斯間の定期に就航することゝなり、大連發は午前九時三十分間宮操縱士が晴れのハンドルをとり佳木斯發は森操縱士がハンドルをとり滿洲で最初のエアガールも搭乘貨客を滿載折柄の好天に惠まれ時速三百十キロの記錄を出すなど幸先きよきスタートであつた

商業空路の活用

利便を增した北滿への連絡　滿航新ダイヤ一齊運航開始

滿洲航空會社の新ダイヤによる運航は一月一日を期し一齊に開始された、今回の改正は新航空路開設運航回數の增加等滿洲の產業開發を主目的として商業航空本來の使命を達成せんとするものであるがその中でも滿洲國都新京と北鮮の港都清津間を一回增加して週三回としたことは同航空路を活すと共に見てまたその將來性から見てまことに結構すべきことゝ云へる、而して同コースの運航回數の增加に伴ひ從來の[illegible]廢止し新に圖們に着陸することになつたことも北滿への連絡上更に利用價値を高めるであらうことも首肯出來る、なほ航空會社では新ダイヤによる第一航の圖們着陸を記念して三日同地に於て官民有志を招き祝賀宴を張ることになつた

勝つて來い！

京商氷上軍の選手推戴式　出發は明朝八時

再度制覇の意氣に燃えて全日本中等氷上選手權大會に遠征選手を送る滿洲中等氷上界の王者新京商業では勝つて來いよと選手推戴式を元旦午前十時拜賀式に引續き擧行、職員生徒一同講堂に整列選手を迎へ志賀校長以下生徒代表七名の激勵之辭あり、伊藤主將選手を代表してこれにこたへ必勝を期して力強き答禮の辭を述べ、終つて一同堂も割れよと生氣に滿ちた應援歌を齊唱十二時半式を終了した、なほ選手一行は三日午前八時十分發列車で中島教諭引率のもとに勇躍出征の途に上る【寫眞は選手推戴式】

病弱をはかなみ飛降り自殺

來る春をも待たず市立醫院の三階から飛び降り自殺した男があつた、三十一日午後四時頃三階七病棟二號室の入院患者北海道生れ長通路警察署警尉補田中末雄氏（二九）が突然行方不明となつたので搜查中午後八時半頃病院の裏側正面の庭に腦部を露出慘死してゐるを發見した、屆出に所轄四道街署司法係員が檢證をしたが結果田中氏は本年八月濱江省より首都警察廳に轉入長通路署勤務となつたが以來肋膜を病み入院加療中のところ最近强度の神經衰弱となり病苦をはかなんで三階より飛び降り自殺を圖つたものと判明した

藤松日銀調査局長辭任

【東京國通】日銀では卅一日調査局長藤松正憲氏の依願免職を發表した、同氏は新たに中支振興會社に參事として入社する豫定

全滿鐵道貨物輸送

四千六百萬瓩突破　今後輸送增に萬全

昭和十三年の滿洲における貨物輸送は產業五ヶ年計畫の進捗と日本人の增加、特殊工事の旺盛等の諸原因により躍進的な增加を示し鐵道の輸送總數においては四千六百萬瓩を超え前年の三千八百萬瓩に對し八百卅九萬キロトン（廿二%）の激增ぶりであるが、これを月別に比較すれば（單位千キロトン）

	十三年	十二年	比較增
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

右の如き輸送量の增加に對し出貨增加率の遙かに遠いことは次に示す如く持込貨物數が前年に比し一千百十瓩、卅一%の增加をなしたことによつて明らかである（單位千瓩）

	十三年	十二年	比較增
一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	四六、六八〇	三五、五七〇	一一、一〇九

一方持込貨物數量の增加に對し發送數量の增加が伴はなかつた結果構內在貨キロトン數は左の如き增加を示してゐる（單位千キロトン）

	十三年	十二年	比較增
一月末	八六二	一二三	七三九
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	一、三〇〇	九一六	[illegible]

年越在貨は十二年の九十一萬六千瓩に對し本年は百卅萬キロトンに增加し滿鐵創業以來の最高在貨を示してゐるが殊に本年は大宗貨物である特產が天候不順の爲出廻りが約一ヶ月間遲れてをり例年ならば一月より在貨が漸減するのが常態とされてゐるが本年度は一月に入つても在貨は遞增するものと見られ滿洲の貨物輸送は相當難局に立つてゐると見るべきである、右の如き實情に鑑み鐵道總局では輸送量の增加に對し各種の方策を樹立鋭意之が實施に乘出してゐるが、右對策としては正月休みにおける輸送量低下の防止貨車運用の敏速化、新造車の配車要員の養成增加等があげられ今後の輸送量增加に萬全を期して臨んでゐるが、たゞ寒氣に對する輸送技術上の問題が殘されてをり、特產物輸送は一に寒氣の强弱如何にかゝつてゐると見なければならない

渡部隊長卒去

【關東軍司令部一月二日午後一時三十分發表】渡部隊長は舊臘十二月二十八日猩紅熱兼加答兒性肺炎を併發し爾來加療中のところ一月一日卒去せり

渡部隊長はかつて中佐時代にアメリカ大使館付武官として活躍したことがあり、大のアメリカ通で明治十八年十月七日東京市に生れ、同三十八年四月廿一日步兵少尉に任官陸士十七期生、陸軍大學を卒業後昭和三年八月十日步兵大佐に進級、參謀本部課長、步兵第一聯隊長を經て昭和八年八月一日陸軍少將に任官、步兵第六旅團長に任じ、次いで九年八月第九師團司令部附となり、昭和十一年三月廿三日參謀本部第二部長を歷任して昭和十二年三月一日陸軍中將に任ぜられ、昭和十三年一月八日〇〇司令官に補せられ十三年七月渡部隊長として現在に及ぶ

今晩の主なる放送

▲六・〇〇子供の時間「百舌切雀」（アタゴ子供會）▲六、二五趣味講演「子供と正月」（石川七五三二）▲七・三〇素謠組曲[illegible]▲七・五〇[illegible]▲八・二〇落語「うどんや」柳家小さん▲九・〇〇浪花節（乃木將軍）宮川松安

晝夜用心記

三村伸太郎・作　木下大雍・畫

（五四）

運の眼玉（三）

暗い田圃の中に、山下茂兵衛の哭ひ聲が響くと、原田達は、後ろをふり返つた。

『山下氏、山下氏……』

と、立ち止まつて、茂兵衛が星空を仰ぐやうにして、破れるやうに哭つてゐるのを不思議さうに見て、かう呼んだ。すると、茂兵衛は

『いや、すぐ參る……さうか諸君方には、お構ひなく――』

と、かう言つて、舟次郎と、ふら〳〵と歩き出す。

『なあ、舟次郎』

『何んです、山下さん……』

『瀧原の宿場では、貴樣に、だいぶ、迷惑をかけたな』

『いゝえ、何んでもございません……』

『いゝや、さうでない』

山下茂兵衛は、何を言ひ出すのかと思つたら、あの一件のことらしい。

普通なら、おのれの名譽に關することなら、當然隱すべきことを、山下茂兵衛は、自分から平氣で話しかけるのである。

『あの晩は、拙者もひどく酔つ拂つてゐた――前後の見境のないほど、酔つてゐたと、また、いゝ氣持でもあった……』

『さうでございましたねエ……ひどくご機嫌で――』

『いや、山下茂兵衛我ながら不覺ご恥入る』

さうしたことか、茂兵衛、ひどくしんみりと、かう言つたものである。

『あの老爺を、斬るほどのことは、なかつたのだが……悲しいかな、酔に心の自由を奪はれて、一番下らぬ仕業をしてのけた』

『……』

舟次郎は、ちらつと、その茂兵衛を見る。

そして、御浦さんは、まだかなさ……言はず、後ろをふり返つて……

『あの場合、あんな老爺を斬るものではない。斬つてはいかん……つまらん世の中が、一さうつまらなくなる。もつと賢明な別の方法があつた筈だ……その氣持の、餘裕さへも失つてゐた拙者を、恥てゐる……』

それから茂兵衛と舟次郎は默つて歩く。

『旦那ア』

『何んだ』

『どうしてまた、あの老爺つあんを、斬つたンです』

舟次郎は、かう、眞正面から、きり出して見る。

と、茂兵衛の言ふことは、意外であつた。

『拙者は、泥棒だ……』

『な、何んですツて、旦那が泥棒だつて』

『さうだ……』

『あの、老爺つあんを、斬つたのは、何か、他に理由があるのでございませう』

茂兵衛は、舟次郎を、ぢろりと見たが……

『その理由は、兎に角として』

と、かう言つて

『拙者はな、あの老爺を斬つたまでは、まだよかつた。それは、まだ惡なる仕業だけで濟む……が、その上に、拙者は、あの老爺の懷中の物を奪ひ取つた……』

『……』

暗い、田圃道である。……闇の中で、茂兵衛の表情が、どんな風にうごいてゐるのか、見たいようなものである……

『人間の心の中には、思ひもよらぬ惡魔が棲んでゐるものだ。拙者は、さうしたことから、あの老爺を斬ると、すぐに、その懷中をさぐつたものだ……』

舟次郎は、默つて、歩いてゐる。

『な、舟次郎、貴樣、拙者の氣持が分るか……拙者も、いろ〳〵なことをやつて來たが、泥棒だけは、と、茂兵衛の口にあり〳〵と、苦惱の表情が、浮んでゐる。

火曜　舊十一月十三日　庚子　大安　建　翼宿

東京・本鄕・神誠館

●一白の人　眞面目なれば喜びと樂しみと並び到るべし丁と艮と坤が吉
●二黑の人　不安に捕はれぬ樣に事を巧まず自重が專一巽と申と甲が吉
●三碧の人　飲食と口舌を愼めば殊の外吉き日たるべし艮と巽と辰が吉
●四綠の人　開發の良辰なるを以て目的を定めて進べし巽と辰と酉が吉
●五黃の人　目前の小利に心を引かれぬ樣大きく構へよ巽と甲と乙が吉
●六白の人　利に走らず德を磨きて焦らずば吉き日たり庚と乙と巽が吉
●七赤の人　變化極りなき日と財布は閉づるに利あり甲と申と乾が吉
●八白の人　浮かれ心を抑へ根氣よく急がず進むが吉し巽と申と乾が吉
●九紫の人　身を襲ひ思ひを沈め新氣運の來るを待べし酉と甲と丑が吉

水曜　舊十一月十四日　辛丑　赤口　除　軫宿

東京・本鄕・神誠館

●一白の人　人に親切を盡して誤解して怨恨を生ず注意亥と丙と丁が吉
●二黑の人　急速の發達を望むな自然の吉に向ふ日なり卯と丙と壬が吉
●三碧の人　親睦ありと雖も行末好し時を待つに宜ろし巳と庚と卯が吉
●四綠の人　日舌生じ易し人の相談事に乘るは凶なる日巳と亥と卯が吉
●五黃の人　虛榮を愼み無理をせずに退きて自戒を要す卯と丙と癸が吉
●六白の人　意に滿たざることあるも氣落せず勇進に吉丙と壬と巳が吉
●七赤の人　朝は惡きも午後よりは吉となる日自戒せよ丙と巳と丁が吉
●八白の人　燈台下暗し先を慮より足元に注意を要する卯と丙と壬が吉
●九紫の人　自然の幸福あり諸事進まれて吉兆ある日也亥と庚と甲が吉

銀座キネマ　電3六四六五

三十一日より三日迄

ニュース		12.08	3.36	7.0
噫！南郷少佐		12.18	3.46	7.15
御存じ紫頭巾	10.00	1.58	4.58	8.35
新しき門	11.0	2.38	6.07	9.33 10.28

階下一圓

(四日封切)　鈴木澄子、森静子、高山廣子　三味線謎の…　森静子一行實演　上山草人、山口勇　貧しき者の幸福

商都キネマ　電2二四〇五

階下　一圓二十錢　六十錢
階上　一圓八十錢　五十錢

ニュース		11.20 11.50	3.00 3.30	6.4 7.10
エンタツアチヤコの忍術道中記		11.05 1.10	3.3 4.50	7.15 8.30
竹久・藤原・澤村 舞台挨拶		1.15 1.45	4.5 5.25	8.35 9.05
[illegible]	10.10 11.15	1.50 2.55	5.30 6.35	9.1 10.15

自一月二日至一月三日　三日間上映
次週四日より　武道千一夜　エノケンのびつくり人生

長春座　電3五七六六

母の歌	10.00	1.3	5.1	8.50 10.30
ニュース	11.45	3.22	7.0	
鬼面二八月賞	12.17	3.55	7.37	

一日より三日まで　料金一圓均一

豫告(四日より)　妻を怖がる夫　踊り込戦法　禍顔の面

岸本チエーン映畫御案内

豊樂劇場

一日より二日まで

ニュース		11.58	2.11	4.34	7.37
尊王祇園會	9.30	12.03	2.36	5.19	8.02
彼女は何を覺えたか	10.3	1.06	3.49	6.32	9.15 10.20

全館開放六十錢

新京キネマ

ニュース	9.30	12.23	3.16 6.09	9.02
魔像	10.01	12.54	3.47 6.40	9.32 10.32
女性行路	11.03	1.56	4.49 9.43	

31日より3日まで　階下一圓

朝日座

ニュース		12.4	3.56	7.0
牡丹くづるる時	1.0	1.48	4.16	7.24
闇の影法師	11.28	2.3	5.41	8.5 10.25

31日より2日まで　一均錢十六

豫告(三日より)　エノケンの法界坊、愛情一路　豊劇
豫告(三日より)　千惠藏、小杉勇　人生劇場　廣澤虎造の浪曲入　朝日座
豫告(四日より)　男の魂　杉狂兒主演　地上天國　風間…郎主演　荒鷲子　新京キネマ

お正月演藝案內◎◎◎

此の壯擧絕對の豪華本年劈頭の特別大興行

◎東西漫才名匠名流大家大顏見世競演◎

木村重成　柳亭左喜松　山田義明　五條家若駒　荒川芳信　吾妻家清子　桂扇三　五條家十若　桂大輔　小川芳子　千代の家政夫　八千代　大蝶　寶家七福　安子　日良乃ノボル　秋元雪江　富士の家染春　唄の家歌美　富士乃みどり　蝶八　石川女猫　歌柳　外數拾餘名

入場料　晝興行七十錢　夜興行一圓也

いさみ會

◎新春を壽く近代の粋を集めて初舞台に爆笑の種をあたり一面に撒ちらす奇想天外の大異色陣…

正月元旦より五日間……
二日より晝夜二回興行　◎公會堂

御待兼絕對保證附傑作爆笑豪華版

お馴染爆笑王　喜劇界の寵兒　榎本建一主演　齋藤寅次郎演出

小笠原章二郎・英百合子・中村是好・如月寛多・柳田貞一……助演

東寶・エノケン一党合同作品

エノケンの法界坊

經文代りに浪花節が得手、河内山を氣取りたいが睨みはサツパリの法界坊慾七分の大芝居を打つたが運の盡き、サアゴ、大變幽的になつてからが本舞台、インチキ陰火の赴く所喜々怪々の大爆笑

齋藤ダイナミックとエノケン天下無敵コムビ

(爆笑二重奏)

愛情一路

戀の醍醐味！『鐵腕都市』の名トリオ・快漢岡・明眸霧立・名匠渡邊ががツキと組んだ爽快メロドラマ！

「戰の曲」「鐵腕都市」の渡邊邦男演出

岡讓二　霧立のぼる　主演
清川玉枝　三木利夫　柳田貞一　助演
原作　片岡鐵兵

三日より

開場9時30分

六十せん開放

大衆映畫の殿堂　豊劇